

◎湖内試験採苗器付着量調査結果（8月1日引き上げ）

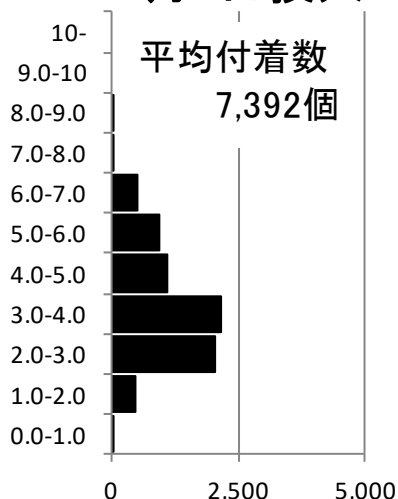
サロマ湖内に6月6日および13日に投入した試験採苗器の付着状況を調べました。

その結果、付着数は平均で7,413個/袋、殻高は平均で3.9mmでした。

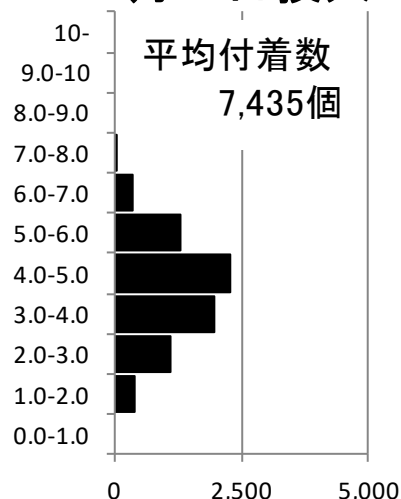
付着数は昨年並みでしたが、サイズは平年（3.1mm）より大型でした。

引上8月1日		ホタテ		イガイ	その他
		付着数	サイズ(mm)		
6月6日	St2	7,616	3.57	1,584	0
	St3	9,024	3.49	1,376	0
	St4	5,536	4.16	160	0
6月13日	St2	6,176	3.96	1,312	0
	St3	11,072	3.45	512	0
	St4	5,056	4.83	0	0
平均		7,413	3.91	824	0

6月6日投入



6月13日投入



調査年	平均付着数	平均殻高mm
平成26年	15,869	2.5
平成27年	1,406	4.2
平成28年	9,433	3.3
平成29年	32,437	2.1
平成30年	7,328	3.2
令和元年	7,413	3.9
26～30年平均	13,295	3.1

◎ヒトデ、クリガニ、ウミセミに注意して下さい

ヒトデは腕長以下のホタテを1日に10個位も食べることがありますので、注意して取り除いて下さい。クリガニは採苗器に穴を開けて侵入し、大量の稚貝を捕食します。ウミセミは小型の稚貝を捕食しますが、1日に100個程度も捕食することがあります。

仮採苗の際には、これら外敵生物を十分除去して下さい。